



「ふるさとの山はありがたきかな」(啄木)

校長 中熊 豊仁

「学校探検に来ましたあ。入ってもいいですかあ。」

昼休み時間、きらきらした目がたくさん校長室の入口に並んでいます。入室する子のほとんどの目の行き先は、壁に掛けられた歴代校長の写真です。

「何人いるかなあ。1, 2, 3…。」

「うわあ、○○くんのお父さんだあ。」(指さす先には、昭和30年頃の写真…。)

「ほんとだあ。ぼくのお父さんだあ。うわあ、そっくり。似てるう。うわあ。」とソファーの上を転がるようにして大喜びする1年生…。43枚も並んでいるせいでしょうか。子どもたちの反応は様々です。



「あの、にわとりみたいな帽子、おもしろいねえ。」

ある子どもたちが指さしたのは、第5代校長・谷山 初七郎さんです。明治時代、現姶良市内の数校で校長を、その後、時を経て、現東京大学の教授を務められました。「にわとりみたいな帽子」は、位の高い方が身に着けられた帽子のようです。

「錦江にゆかりのある方だよ。須崎に立派なお墓があるんだよ。」「えっ、そうなんですか。」

子どもたちは、意外と地元・錦江のことを知らないようです。保護者世代の方の話を伺うと、「そういう昔、地域の方が、錦江にある史跡を案内してくれたことを思い出しました。」そして、来校される地域の方は、錦江について語り、昔の話をしてくださいます。その姿からは、錦江のことを大切に思い、ふるさと「錦江」を、子どもたちにももっと知ってほしいという思いが伝わってくるようです。

人生観に影響を与えるような忘れられない幼少期の体験を「原体験」と言います。「原体験」を思い起こさせるようなイメージを「原風景」と言います。子どもの頃の体験やその体験を通して見た風景が、その後の生き方を左右すると言われます。何がそうなるのかは、人それぞれであり、後になって振り返ってみないと分からないことです。ただ、ふるさと「錦江」は、まさに今、ここに生きる子どもたちの原体験、原風景となる大切な空間であり、子どもたちの人間形成の道のりにおける出発点であると言えます。このことは、校歌の歌詞に、ふるさとの風景とともに、求められる子どもの姿が描かれているということにも通ずると私は思っています。

今、学校では、来年度の教育課程実施へ向けた準備を進めています。中でも、総合的な学習の時間については、子どもたちの原体験・原風景となるであろう、ふるさとの、ふるさとにおける体験的な学びを通して「自己の生き方を考える」子どもを育てたいと考えています。成功しようと失敗しようと、可能な限り、子どもたちに任せるつもりです。様々な局面において、「自己の進み方(生き方)」を決めるのは「一人一人の自分」、あるいは、「子どもたち自身」です。舞台は、錦江。私たちは、「錦江」だからこそできる学びを模索し、精一杯、子どもたちの学びのお手伝いをしていきたいと考えています。

3学期の始業式は、黙とうから始めました。愛するふるさとの痛々しい姿を見ることは、大変辛く、耐えがたいことだと思います。あの日以降、日本中が悲しみに包まれています。自分のふるさとを大切に思いながら育った子どもは、人のふるさとも大切に思える大人になるのだと思います。

「お話をきました。入ってもいいですかあ。」…「校長先生は、好きな人がいますか。」今日も、無邪気に、いろんな質問が飛んできます…。

ナンバーワンになつてもいい。 オンリーワンになつてもいい。 とにかく、自分の夢や目標に向かって、最後までやりぬく…。

1月22日（月）、「大谷選手から手紙が届きました！」の一言からスタートした全校朝会での校長先生の話。大谷選手の紹介や大谷選手が夢を実現させるまでの行動や努力について話をされた後、子供たちのワクワク、ソワソワが止まらず…。そしてグローブ登場。ピカピカのグローブでキャッチボールをする先輩（5年生）を見る、後輩（下学年）の☆憧れの眼差し☆が、かわいかったです。

大谷選手に負けずに、錦江っ子245人もそれぞれの「夢や目標に向かって、最後までやりぬく子」をめざしましょう。

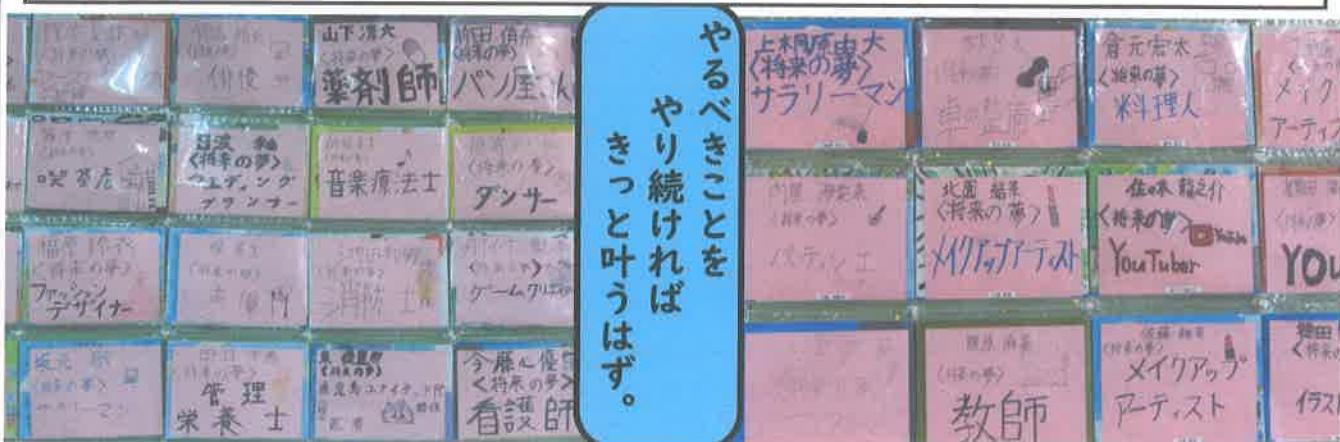
ナンバーワンになつてもいい。 オンリーワンになつてもいい。 きらりと輝け、245人の錦江っ子。

野球練習を頑張っている3人



大切に使います！

大谷選手に負けず…錦江小のリーダー6年生57人もでっかい夢をもっています！



やるべきことを
やり続ければ
きっと叶うはず。

6年各教室に6年生57人の“でっかい夢”が掲示してあります。6年生の2月、3月の登校日数は35日。

卒業式までの、この35日をどのように過ごすかで中学校生活をスムーズにスタートできるかどうかが決まってくるでしょう。その6年生たちの背中を見ながら1～5年生も残りの日々を過ごします。錦江小のリーダー6年生、期待していますよ。

根で苗は
ふかくは

2月の主な行事予定

- 3日(土) 始良市心を育む食育講演会
- 5日(月) スクールカウンセラー来校
- 7日(水) 薬物乱用防止教室（6年）
巡回相談
- 8日(木) 教育相談日
- 9日(金) お茶とのふれあい事業（5年）
家庭教育学級閉級式・納金日
- 10日(土) 土曜授業日・全校朝会

- 14日(水) JICA出前授業（4年）
- 15日(木) 児童総会・食に関する指導(2年)
小中連絡研修会
- 16日(金) ALT来校
- 20日(火) スクールゾーン対策委員会
- 21日(水) 県下一周駅伝応援（全学年）
- 22日(木) 学校評議員会・学校関係者評議委員会
- 25日(日) 始良市生涯学習フェア
- 28日(水) 卒業式練習（6年）

★ 今年度末での転出予定がありましたら、早めに各担任か教頭にお知らせください。